

件名	令和4年度 第3回 福井市障がい者自立支援協議会就労支援部会 報告書		
日時	令和5年3月2日(木) 10:30 ~ 11:30	会場	福井市きらら館会議室4
報告事項	1 報告事項 ◆全体会の結果報告について…資料1		
協議事項	2 協議事項 次年度以降の活動について 部会員の選定について <ul style="list-style-type: none"> ・就労移行支援事業所から2事業所、就労継続支援A型事業所から3事業所、就労継続支援B型事業所から3事業所選定。 ・国県の委託を含めた公的機関は継続で、その他は事務局で選定。 令和2～4年度活動振り返り 【ガイドブック】 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドブックフォーマットの見直しを行い、自由記述からフォーマットを統一。 ・平均工賃、就業時間、送迎や食事の有無、作業内容の記載により、自分に合った事業所を利用者や相談員が選べるように見直しを行った。 【ネットワークミーティング】 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会とのワークショップにより相談事業所との役割を確認し、つながりが出来た。 ・移行ABのネットワークミーティングを、9回（3回×3年）開催。グループ討論などをする中で事業所共通の問題点を把握し、悩みの共有が出来た。事業所を超えて話し合うきっかけの場を設けることが出来た。 今後もこれらの活動を継続して行っていきたい。		
	【意見】 <ul style="list-style-type: none"> ・興味があったら見に来てください程度の感じで、ネットワークミーティングを相談員にも案内すると良い。 ・学校とも、学校祭への事業所のブース参加とか、パンフレットを出したり商品を出したりお互いを知り合う機会があると良い。 ・なるべく小さい会を小刻みに。年に2～3会交流する機会があると良い。 ・情報を企業に向けて飛ばすことが出来ないか。マッチングを部会で出来ると良い。一般求人でも、障がい者でも構わないということを吸い取る仕組みがないか。 ・企業見学会で、企業の意向と利用者の意向がマッチしない時がある。 ・短期の実習や体験が充実すると良い。色々なパターンがあると良い。 ・公的機関の体験は手続きが面倒である。打ち合わせに時間がかかる。 ・長時間のツアーは利用者の体力が持たない。長めの研修も辛い。 ・公的機関の事業の概略説明とかも小規模で出前の講座をしてけると良い。 ・見学会等の案が前もってあるなら、自立支援協議会で取り上げると良い。 		